

振興基本計画 地区提案事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	提案地区	提案事業	事業内容	担当課	関連部局
185	歴史・文化・教育	豊浜	小中学校の統合・整備	・子どもの向上心や社会性、協調性を育むための小中学校の統合・整備	学校教育課	

I 実現性の検討

【判定欄】○:解決可能 ×:解決不可能 △:判断できない を記入してください。

課 題		判 定	理由又は対応策	実現性判定
実現可能性	□法規制	△	建設予定地は、市街化調整区域であり、各法規制に関して許可等をとる必要がある。	1 実現可能 2 実現の可能性が高い ○ 3 条件次第で実現可能 4 実現に相当の困難を伴う 5 実現不可能
	□財政	△	建設予定地の町有地だけでは敷地としては狭いため周辺の土地を購入する必要がある。また、学校、体育館、保育所等関連の建物の建築には、相当な費用を要し、通学等の交通手段としてスクールバスの購入も必要となる。	
	□実施主体	○		
	□住民合意	△	統合に関する地域の関心や合意については、現時点では不明であるため、今後、関心の高揚や合意形成を図る必要がある。	
	□その他	—		
			—	

II 有効性の検討

【判定欄】○:有効性が高い ×:効果がない、又はきわめて低い △:判断できない を記入してください。

項目番号		関連する施策又は生活課題	判 定	対 策	有効性判定
有効性	□事業効果	総計 511-④	○	統合することにより、望ましい教育環境となり教育環境が充実する。また、災害時には避難所としての有効利用も可能となる。	1 きわめて効果が高い ○ 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 ほとんど効果が認められない 5 効果がない
	□生活効果	生活 11	○	統合することにより、望ましい教育環境となり教育環境が充実する。また、災害時には避難所としての有効利用も可能となる。	

III 総合評価

評価・判断に係るコメント（緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など）		事業区分	総合評価
総合	学校の統廃合については、教育委員会で平成18年2月に「学校統廃合の基本構想について」を策定しており、その中で、中学校は1校、小学校は各地区に1校で全5校としている。 少子化により、教育環境は大きく変化しており、学校統廃合についても、さらなる検討を進めることが必要となっている。今後、法規制や財政面などの調査・検討とともに、アンケート調査を実施し、具体化させていくことが必要である。	1 地区重点事業 2 緊急主要事業 ○ 3 他事業関連事業	総合A... 有効性・実現性ともに優れている事業（いずれも1又は2） 総合B... 有効性・実現性のいずれかが優れている事業（いずれかが1又は2） 総合C... 実現性・有効性ともに低い事業（上記以外）
		B	